



# 親子でつくる愛情レシピ

～親から子へ、子から親へ、届けたい料理～

「料理」を通してコミュニケーションを密にし、親子の絆を深める愛情レシピを紹介します。



## 親から子へ届けたい愛情レシピ

### チキンナゲット

#### 材料(25個分)

*生地*	牛乳	大さじ3
鶏ひき肉	粗びきコショウ	多め
塩	*衣*	
溶き卵	卵	1個
小麦粉	水	大さじ3
玉ねぎのすりおろし	小麦粉	大さじ4
にんにくのすりおろし	揚げ油	適量
マヨネーズ	*盛り付け*	
粉チーズ	ケチャップ、マスタード	好み
パン粉		

#### 作り方

- 1 : 鶏ひき肉に塩を入れて練り、生地の残りの材料を入れて混ぜる。
- 2 : 小さな小判形に成形し、衣をつけて、約170℃の油で揚げる。
- 3 : 器に盛り、ケチャップとマスタードを添える。

## 子から親へ届けたい

### オムライス

#### 材料(2~3人分)

*ケチャップライス*	
白ごはん	1.5合分
鶏もも肉	200g
玉ねぎ	小1個
しめじ	1パック
さやいんげん	5本
ケチャップ	大さじ3
バター	10g
塩コショウ	適量

  

*半熟卵(1人分)*	
卵	2個
牛乳	大さじ2
塩コショウ	適量
サラダ油	適量

#### 作り方

- 1 : 玉ねぎはみじん切りにする。しめじ、さやいんげんは小さめに切り、鶏もも肉は角切りにする。鶏もも肉には塩コショウをふっておく。
- 2 : 熟したフライパンに半量のバターを入れて溶かし、玉ねぎを入れて中火でさっと炒める。鶏肉を加え表面の色が変わったら、しめじ、さやいんげんを入れて火が通るまで炒め、塩コショウで味を調える。具材は一度別皿に取りだす。
- 3 : フライパンに残りのバターと白ごはんを入れて炒める。フライパンの端の空いたところにケチャップを入れて、ケチャップだけを弱火で炒める(※①)。ハチバチはねる前に、2の具材を入れて、全体を炒め合わせる。お皿に盛り付けておく。
- 4 : ポウルに卵を割り泡立て器で混ぜる。塩コショウ、牛乳を加えて混ぜ合わせる(※②)。
- 5 : フライパンを中火で熱して、サラダ油を多めにしく。卵を入れて、フライパンのふちの卵が固まりかけたら、その部分だけを箸で中央に寄せて、全体がゆるく固まるまで待つ。
- 6 : 卵が固まりすぎてしまう前に、盛り付けたケチャップライスの上にのせる。
- 7 : ケチャップをかけ、サラダ野菜を盛りつければ完成。



①ケチャップライスのケチャップはご飯と合わせる前にフライパンで炒めると良い。トマトの酸味がとんでも、コクが出る。



②卵に牛乳を加えることで、卵が固まりにくくなり、半熟状になる。



## レシピは必要ない 大事なのは本能と愛情



教えてくれたのは…

マニヨリアインターナショナル  
サイエンス クッキング プロデューサー

### 木村万紀子

北海道札幌市生まれ。奈良女子大学卒業後、調理師専門学校に進み、料理を理論で考えるサイエンスクリッキングを提唱。同校で職員を務めたのち、30歳で独立。現在、主婦向けの料理教室、子どもを対象としたサイエンスクリッキング教室や本の執筆、科学の観点から様々な料理プログラムを展開する。

木村万紀子  
私は作ることに喜びを感じ、手作りすることが家族への愛情表現のひとつなんだ  
ということを子に伝え、料理を通して相互コミュニケーションをはかることが食育の  
基本なんだと思います。

私は作ることに喜びを感じ、手作りすることが家族への愛情表現のひとつなんだ  
ということを子に伝え、料理を通して相互コミュニケーションをはかることが食育の  
基本なんだと思います。  
私は、味覚だけの要素ではなく、「あなたに喜んでほしいから作ったんだよ」という気持ちの受け渡しがあるからです。そして、それが「本能であり、同時に自分のために作つてくれた」という想いが加われば、より幸せ感は増幅します。逆を言えば、毎日お惣菜を買つて並べられたとしても、精神的な満足感が得られないのは、β-エンドルフィンが分泌されないからです。  
つまり、家庭料理がおいしいと感じる「持つ」があるからこそ、おいしいと舌が感じます。それが「本能であり、同時に自分が作つてくれた」という想いが加われば、よりおいしさと相手を想う気持ちがあります。なおかつ、自分を喜ばせるために作つてくれたという想いが加われば、よりおいしさと一緒に幸せを感じます。毎日の食卓は空腹を満たす以上に、心を満たしてくれる。

近年、女性が男性と対等に働く時代になり「なぜ私ばかりに家庭の負担がかかることだろう」と行き詰まっている女性が多いようになっていています。これだけ中食・外食産業が進んでいるなか、なぜ手づくりがいいのでしょうか。  
それは、おいしい食べ物を食べると、人はβ-エンドルフィンというホルモン様物質が分泌されて、おいしいことに幸せを感じます。なつかつ、自分を喜ばせるために作つてくれたといふ想いが加われば、より幸せ感は増幅します。

私は、味覚だけの要素ではなく、「あなたに喜んでほしいから作ったんだよ」という気持ちの受け渡しがあるからです。そして、それが「本能であり、同時に自分が作つてくれた」という想いが加われば、よりおいしさと相手を想う気持ちがあります。なおかつ、自分を喜ばせるために作つてくれたといふ想いが加われば、よりおいしさと一緒に幸せを感じます。毎日の食卓は空腹を満たす以上に、心を満たしてくれる。

教えてくれたのは…

肥満予防健康管理士  
ダイエットアドバイザー  
美食肌マイスター  
アンチエイジングアドバイザー  
廣瀬 千秋先生

教えてくれたのは…

カロリロでは、地域の女性の運動習慣と食生活を改善することによって、体の内側にアプローチ。生活習慣病を防ぎ健康寿命を伸ばすことを大切に活動しています。現在会員300名、食を主にした奈良発のダイエット専門スタジオです。

# 毎日の食事で 美しく健康になろう

様々な健康方法があるけれど、基本は「運動」だけではありません。大事なのは「食」のアプローチ。  
食の知識を得て実践する=食育こそ、太りにくい健康的な身体へと導いてくれる近道です。



## 1 1日3食 しっかり食べる

健康的な体づくりは食事が基本になります。髪や肌、骨や筋肉も食べたものからつくられています。必要な栄養素を必要な量だけ摂るために、欠食は避けましょう。



## 2 よく噛んで 肥満予防

食事で満腹中枢が刺激されるまでに約20分かかると言われています。はじめに野菜など噛み応えのあるものを食べることで、早食いや食べ過ぎを防ぐことができます。



## 3 痩せるなら スローペースで

短期間で急激に痩せる方法はリバウンドやすい傾向にあります。1ヶ月に1~2kgのペースで、無理なくゆっくり瘦せていく「健康スローダイエット」を心がけましょう。そうすることで体にとって優しく、無理なく続けられるので、リバウンドしにくい体型へと変化していきます。体格はBMI指数で確認できます。



## 4 食の知識を 得る

正しい健康知識を習得することが太りにくい体型の近道です。「顔のむくみ」「肌荒れ」「肥満」になる原因が何なのかを知ることから始めましょう。その結果、ジムに通わずとも自分一人でもできるように、健康的な食事を基本とした生涯続けられる健康法を学びましょう。

#### BMI 指数 BMI(体格指数)=体重kg ÷ (身長m × 身長m)

BMI	18.5未満	※18.5~25未満	25以上
判定	やせ	標準	肥満

#### 目標とするBMIの範囲

年齢	18~49	50~69	70以上
目標とするBMIの値	18.5~25未満	20.0~25未満	21.5~25未満

日本人の食事摂取基準(2015年版)

## カロリロJAPANが叶えます

### 「私たちちは食で健康と幸せを提供します」



カロリロでは、運動がメインではなく、食事の改善が最重要。一人一人の個人に合わせた「食育」をオーダーメイドで提案しています。週に1回(毎週月曜日)、会員でない方も参加できる無料健康セミナーも開催中。

カロリロでは、地域の女性の運動習慣と食生活を改善することによって、体の内側にアプローチ。生活習慣病を防ぎ健康寿命を伸ばすことを大切に活動しています。現在会員300名、食を主にした奈良発のダイエット専門スタジオです。

会員になれば、個人の自由なタイミングでトレーニングに参加可能。映像を見ながら、自分のペースで運動ができます。基本は女性限定のジムなので(個人プログラムでは男性も対象)、安心して気軽に通えます。また、参加された方から家族や友人に、健康づくりが広がるきっかけになります。



よりストイックに取り組みたい方は「個人プログラム」がオススメ。完全個室のプライベートジムで、パーソナルトレーナーによる、オーダーメイドのダイエットプログラムが可能。期間終了後も、無料で永久サポートします。



マニヨリアインターナショナル  
サイエンス クッキング プロデューサー

### 木村万紀子

北海道札幌市生まれ。奈良女子大学卒業後、調理師専門学校に進み、料理を理論で考えるサイエンスクリッキングを提唱。同校で職員を務めたのち、30歳で独立。現在、主婦向けの料理教室、子どもを対象としたサイエンスクリッキング教室や本の執筆、科学の観点から様々な料理プログラムを展開する。

木村万紀子  
私は作ることに喜びを感じ、手作りすることが家族への愛情表現のひとつなんだ  
ということを子に伝え、料理を通して相互コミュニケーションをはかることが食育の  
基本なんだと思います。

私は作ることに喜びを感じ、手作りすることが家族への愛情表現のひとつなんだ  
ということを子に伝え、料理を通して相互コミュニケーションをはかることが食育の  
基本なんだと思います。  
私は、味覚だけの要素ではなく、「あなたに喜んでほしいから作ったんだよ」という気持ちの受け渡しがあるからです。そして、それが「本能であり、同時に自分が作つてくれた」という想いが加われば、よりおいしさと一緒に幸せを感じます。毎日の食卓は空腹を満たす以上に、心を満たしてくれる。

近年、女性が男性と対等に働く時代になり「なぜ私ばかりに家庭の負担がかかります」と思っていませんか?これは、おいしい食べ物を食べると、人のだらうと行き詰まっている女性が多いようになります。これが「なぜ手づくりがいいのでしょうか?  
それは、おいしい食べ物を食べると、人はβ-エンドルフィンというホルモン様物質が分泌され、おいしいことに幸せを感じます。なつかつ、自分を喜ばせるために作つてくれたといふ想いが加われば、よりおいしさと一緒に幸せを感じます。毎日の食卓は空腹を満たす以上に、心を満たしてくれる。

私は、味覚だけの要素ではなく、「あなたに喜んでほしいから作ったんだよ」という気持ちの受け渡しがあるからです。そして、それが「本能であり、同時に自分が作つてくれた」という想いが加われば、よりおいしさと一緒に幸せを感じます。毎日の食卓は空腹を満たす以上に、心を満たしてくれる。